

3 水道用水供給事業の業務状況

(1) 事業の概要

各市町が行っている水道事業への供給事業として、水道水の広域的、安定的な供給を行うため、湖南水道用水供給事業を行っています。

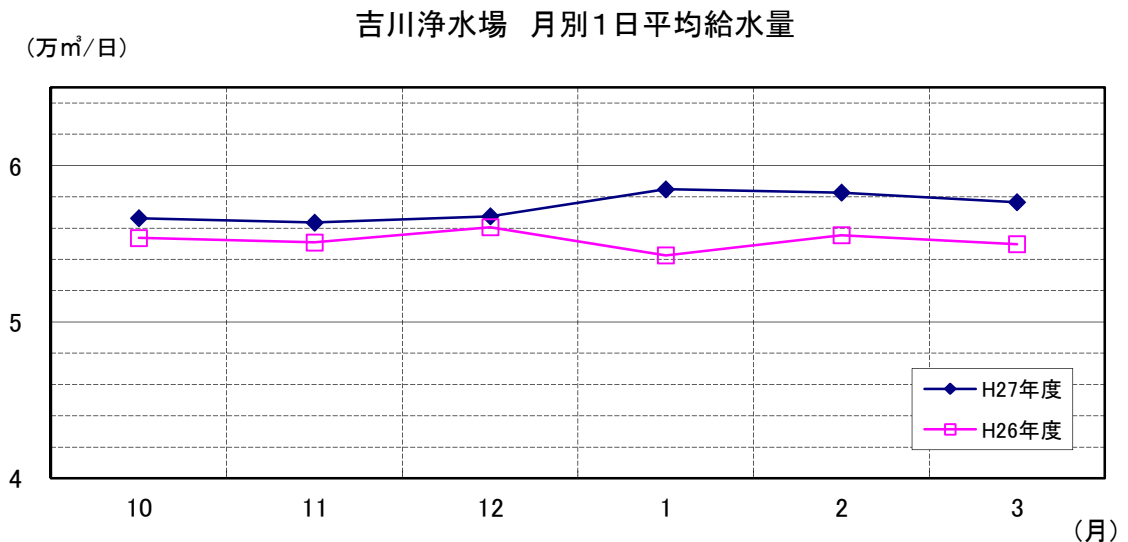
水道施設名	給水開始	給水先	給水人口
吉川浄水場 給水能力 81,100 m ³ /日	昭和 53 年 8 月	近江八幡市、草津市、 守山市、栗東市、甲賀 市、野洲市、湖南市、 東近江市、日野町、竜 王町	685,333 人 (H28.3.31 現在)
馬淵浄水場 給水能力 82,700 m ³ /日	昭和 54 年 11 月		
水口浄水場 給水能力 35,000 m ³ /日	昭和 59 年 6 月		

○給水状況

①吉川浄水場

平成27年度下半期の給水状況は、1日平均給水量57,354 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、2,145 m³ (3.9%) 増加しました。



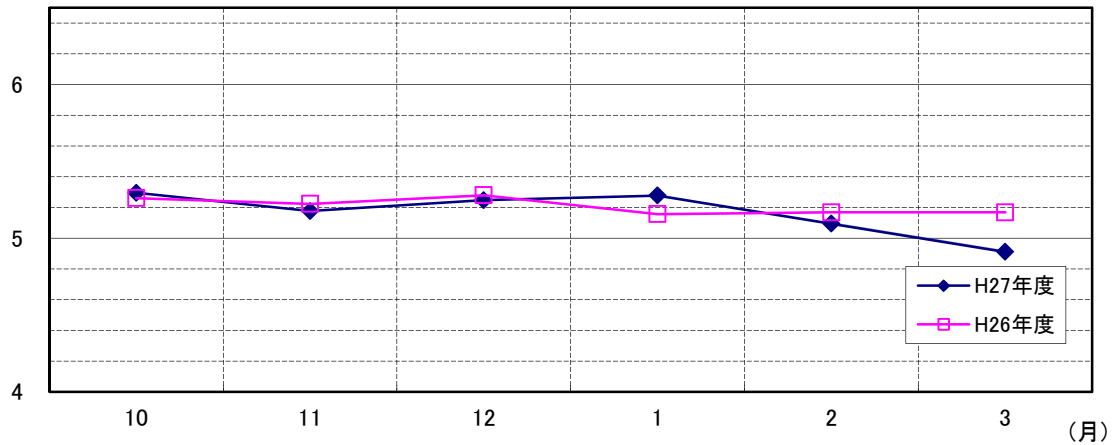
②馬淵浄水場

平成27年度下半期の給水状況は、1日平均給水量51,686 m³となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、424 m³ (0.8%) 減少しました。

馬淵浄水場 月別1日平均給水量

(万 m^3 /日)



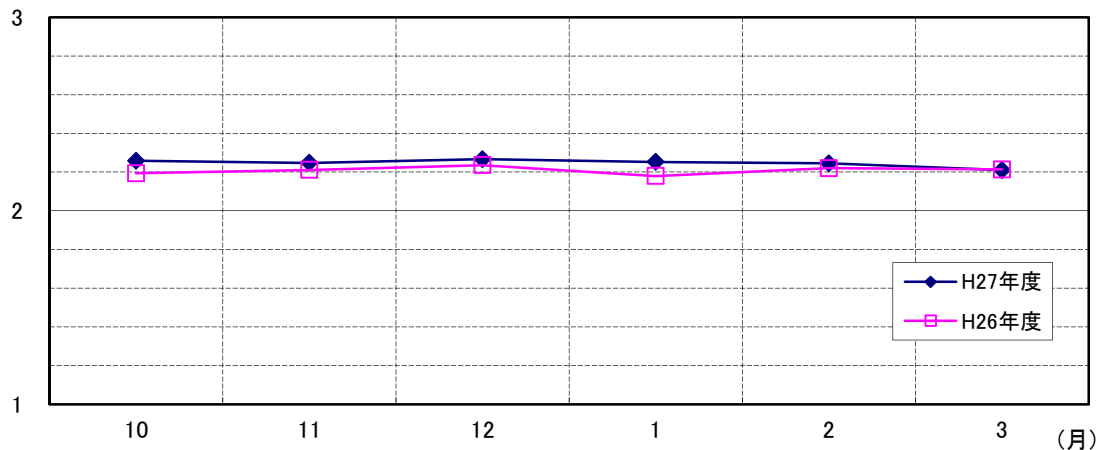
③水口浄水場

平成27年度下半期の給水状況は、1日平均給水量 22,466 m^3 となっています。

1日平均給水量を前年度同期と比較すると、381 m^3 (1.7%) 増加しました。

水口浄水場 月別1日平均給水量

(万 m^3 /日)



○建設改良事業の状況

①吉川浄水場

平成27年度下半期は、西部幹線下流工区送水管工事や旧管理本館改修工事等を上半期に引き続き実施しました。

②馬淵浄水場

平成27年度下半期は、八幡安土バイパス送水管工事や日野第1加圧ポンプ場電気設備等更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

③水口浄水場

平成27年度下半期は、朝国共同施設自家発電設備更新工事等を上半期に引き続き実施しました。

(2) 経理の状況

○予算の補正の状況

平成28年2月定例会議において、事業収益については他会計負担金の増加等により19,971千円の増額補正を、事業費用については業務費の減少等により150,096千円の減額補正を行いました。また、工事費の減少等に伴い資本的収入を269,030千円、資本的支出を634,815千円、それぞれ減額補正しました。

○平成27年度予算の執行状況

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの予算の執行状況は、次のとおりです。

●収益的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
水道用水供給事業収益	5,196,000	—	19,971	5,215,971	5,221,018	100.1
営 業 収 益	4,843,168	—	△ 4,271	4,838,897	4,843,875	100.1
営 業 外 収 益	352,832	—	24,242	377,074	377,143	100.0
水道用水供給事業費用	4,141,000	—	△ 150,096	3,990,904	3,960,112	99.2
営 業 費 用	3,952,631	—	△ 162,610	3,790,021	3,759,229	99.2
営 業 外 費 用	188,369	—	12,514	200,883	200,883	100.0

●資本的収入および支出

(単位 千円)

科 目	当初予算額	前年度からの繰越 (財源充当)額	補正予算額	予算現額 (A)	執行額 (B)	(B)/(A) %
資 本 的 収 入	1,224,300	310,000	△ 269,030	1,265,270	1,195,289	94.5
企 業 債	1,060,000	310,000	△ 200,000	1,170,000	1,100,000	94.0
補 助 金	145,500	—	△ 69,000	76,500	76,519	100.0
出 資 金	18,800	—	△ 30	18,770	18,770	100.0
資 本 的 支 出	5,401,000	699,781	△ 634,815	5,465,966	5,033,114	92.1
建 設 改 良 費	4,167,008	699,781	△ 605,953	4,260,836	3,827,988	89.8
企 業 債 償 還 金	1,173,664	—	△ 25,092	1,148,572	1,148,570	100.0
固 定 資 産 購 入 費	60,328	—	△ 3,770	56,558	56,556	100.0

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填しました。

○決算の状況

①損益収支

事業収益は、他会計負担金の増加等により、対前年度比0.9%増加の4,862,037千円となりました。

一方、事業費用は、特別損失の減少等により、対前年度比2.1%減少の3,873,630千円となりました。この結果、純利益は前年度より126,904千円増加し、988,407千円となりました。

●比較損益計算書

(単位 千円)

科 目	平成 27 年度 決算額 (A)	平成 26 年度 決算額 (B)	比 較 増 減	
			(A)－(B)	(A)/(B) %
水道用水供給事業収益	4,862,037	4,817,864	44,173	100.9
営 業 収 益	4,485,070	4,481,919	3,151	100.1
営 業 外 収 益	376,967	335,945	41,022	112.2
水道用水供給事業費用	3,873,630	3,956,361	△ 82,731	97.9
営 業 費 用	3,688,288	3,635,420	52,868	101.5
営 業 外 費 用	185,342	188,281	△ 2,939	98.4
特 別 損 失	—	132,660	△ 132,660	皆減
当 年 度 純 利 益	988,407	861,503	126,904	114.7

②財務状況

平成27年度末の総資産は、前年度より1,372,959千円(2.5%)増加して56,371,227千円、また、負債は365,782千円(1.8%)増加して20,595,444千円となり、資本は1,007,177千円(2.9%)増加して35,775,783千円となりました。

●比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 お よ び 資 本 の 部			
科 目	平成 27 年度 決 算 額	平成 26 年度 決 算 額	比較増減	科 目	平成 27 年度 決 算 額	平成 26 年度 決 算 額	比較増減
固定資産	46,088,817	45,028,439	1,060,378	固定負債	12,196,252	12,130,838	65,414
流動資産	10,282,410	9,969,829	312,581	流動負債	2,634,697	2,099,680	535,017
				繰延収益	5,764,495	5,999,144	△ 234,649
				負債合計	20,595,444	20,229,662	365,782
				資本金	28,523,412	22,102,341	6,421,071
				剰余金	7,252,371	12,666,265	△ 5,413,894
				資本合計	35,775,783	34,768,606	1,007,177
合 計	56,371,227	54,998,268	1,372,959	合 計	56,371,227	54,998,268	1,372,959

③企業債の状況

平成28年3月31日現在の企業債の現在高は11,705,125千円です。

③ 平成28年度の事業および予算の概要

清浄な水道水の供給により公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与するため、本年度は8市2町に1日平均131,588 m³の水道用水を供給する予定としています。

本年度については、管路塩素追加注入設備設置工事等を前年度に引き続き行うとともに、管路更新工事や南津田導水ポンプ場耐震工事等に着手することとしています。

○平成28年度当初予算の概要

●収益的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
水道用水供給事業収益		5,166,000
	営業収益	4,840,564
	営業外収益	325,436
水道用水供給事業費用		4,426,400
	営業費用	4,124,003
	営業外費用	302,397

●資本的収入および支出

(単位 千円)

款	項	金額
資本的収入		579,500
	企業債	570,000
	出資金	9,500
資本的支出		2,888,200
	建設改良費	1,797,417
	企業債償還金	1,051,603
	固定資産購入費	39,180

(注) 資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、過年度分損益勘定留保資金等で補填します。